NO.6 近畿地方整備局 事業評価監視委員会 (平成17年度第2回)

一般国道483号

日高豊岡南道路

平成 17 年 12 月

国土交通省 近畿地方整備局

# 目 次

事業の目的	• 1
計画の概要	. 2
事業の経緯及び進捗状況	٠4
事業を取り巻く社会状況	5 11
事業の整備効果	15 16 17 18
費用便益比の算定	21
コスト縮減や代替案立案等の可能性2	23
対応方針	24

# 事業の目的

- ・ 但馬地域と阪神地域の連携を強化し、観光産業、地場産業を支援
- ・ 冠水等の災害時の代替路の確保、緊急医療ネットワークの形成
- ・幅員狭小区間、特に冬期降雪時に狭隘となる隘路区間の解消
- ・但馬地域の主要幹線道路の交通混雑の緩和、交通安全の確保

一般国道 483 号北近畿豊岡自動車道は、兵庫県の北部地域と阪神地域の連携を強化し、地域の活性化に資する、全長約 70km の高規格幹線道路です。

兵庫県北部の但馬地域は、県土の 1/4 を占めますが高速道路空白地帯で、公共交通機関も脆弱です。日常生活は主に自動車を利用し、朝夕の通勤通学時の交通渋滞、交通事故、緊急医療ネットワーク、冬期積雪時の交通確保など、日常生活に深刻な影響を及ぼしています。

また、過疎化が進む当地域は、ズワイガニなどの水産品、かばんなどの地場産業、温泉、スキー場等の観光産業などを活かした地域の活性化や、人口の定住化が求められています。

日高豊岡南道路は、北近畿豊岡自動車道の一部を形成し、近畿自動車道敦賀線、播但連絡道路等と連携した広域道路ネットワークを形成し、日常生活の基盤となるとともに、地域活性化を図ることを目的とした道路です。



# 計画の概要

・ 起 終 点 起点)兵庫県豊岡市上佐野

ひょうごけんとょぉかしひだかちょう くと終点)兵庫県豊岡市日高町久斗

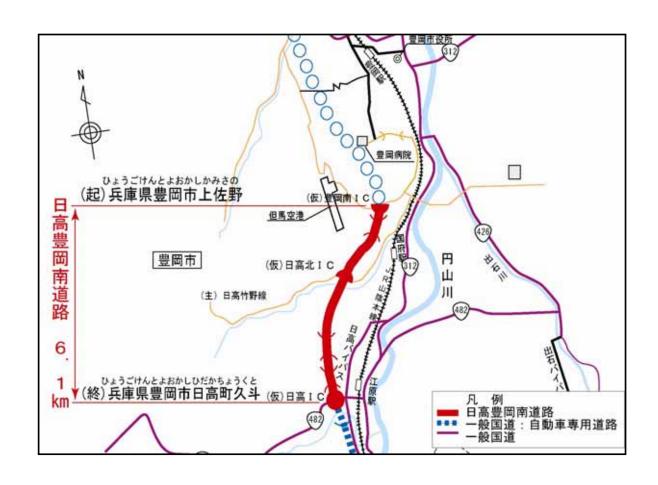
・計画延長 L=6.1 km

・幅 員 W = 22m

・ 構 造 規 格 第 1 種第 3 級

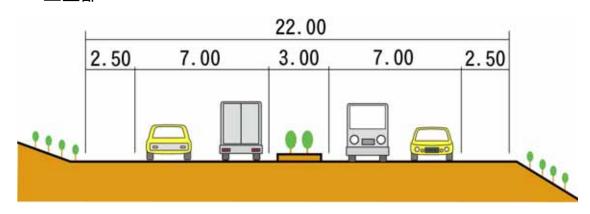
・設計速度 80km/h・車線数 4車線

・全体事業費 約330億円

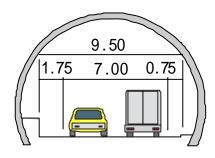


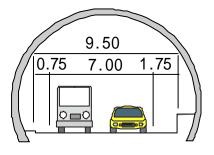
# 標準断面図

土工部

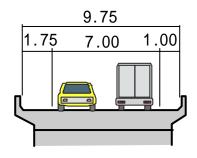


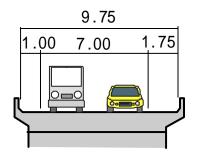
# トンネル部





# 高架部





# 事業の経緯及び進捗状況

# 1.事業の経緯

• 平成 13 年度 新規着工準備

• 平成14年1月~2月 方法書 公告・縦覧

• 平成 14 年 6 月 ~

平成 15 年 5 月 環境調査の実施

平成 16 年 3 月 準備書事業者案を兵庫県知事に送付

● 平成 16 年 7 月 準備書 公告

• 平成 16 年 7 月 ~ 8 月 準備書 縦覧、地元説明会開催

平成17年1月 準備書に対し知事意見(評価書作成)

平成17年7月 評価書(事業者案)を兵庫県知事

に送付

• 平成 17 年 10 月 評価書に対する意見(国土交通大臣)

### 2.現在の状況等

- 平成17年7月に環境影響評価書(事業者案)を兵庫県知事に 送付し、平成17年10月に国土交通大臣意見が出され、現在 それらの意見を踏まえた評価書の補正を行っています。
- 早期の都市計画決定に向けて、兵庫県が手続きを進めています。

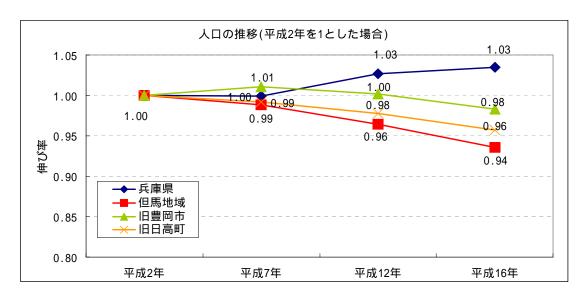


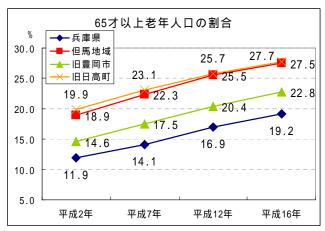
# 事業を取り巻く社会状況

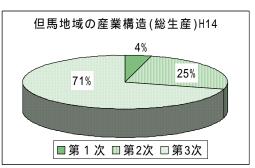
# 1. 社会的背景

- (1) 沿線の人口、経済活動
  - 但馬地域は、兵庫県の約25%の面積を占め、人口は約20万人で 4%を占めています。
  - 人口の推移をみると、旧豊岡市はほぼ横ばい傾向にありますが、 但馬地域(旧日高町含む)では年々減少しており、過疎化・高 齢化が進行しています。
  - 産業構造は、観光等の第3次産業が約7割を占めています。

但馬地域: 豊岡市、養父市、朝来市、新温泉町、香美町



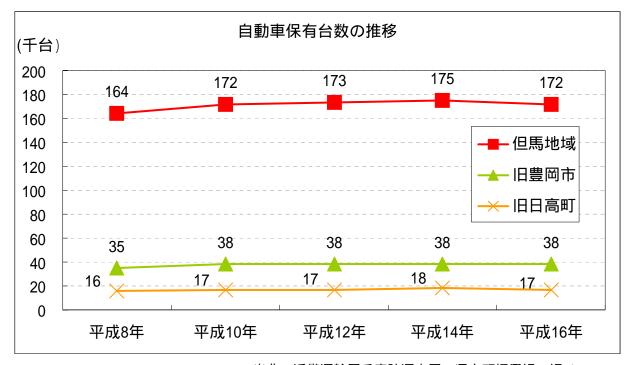




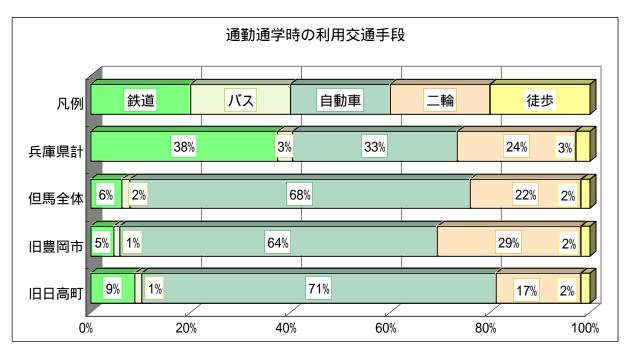
出典:国勢調査、兵庫県統計書

#### 自動車保有台数の推移

• 但馬地域の人口は減少する傾向ですが、自動車保有台数は、旧 豊岡市・旧日高町を含めた但馬地域全体で、ほぼ横ばい傾向に あります。但馬地域の通勤・通学時の利用交通手段をみると自 動車・二輪車が90%を占め、公共交通機関が極めて脆弱となっ ており、特に旧日高町の自動車利用は71%を占め、自動車への 依存が高くなっています。



出典:近畿運輸局兵庫陸運支局・県市町振興課 調べ



出典:H12 国勢調査

## (2) 周辺地域の道路網と自動車交通量

### 【国道 312 号の観光時の状況】

観光シーズンの休日には顕著な交通渋滞が発生しています。旅 行時間で比較すると、観光シーズンは平常時の約1.8倍の旅 行時間がかかっています。

国道9号一本柳交差点~国道312号下陰池ノ内交差点の旅行時間



資料:平成17年2月 豊岡河川国道事務所走行調査結果

70

80

90

100

50

時間(分)

60

小田交差点

40

30

~ 15

10

5

0

宫田交差点

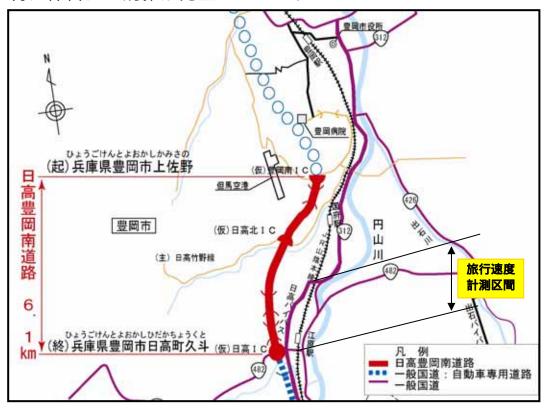
20

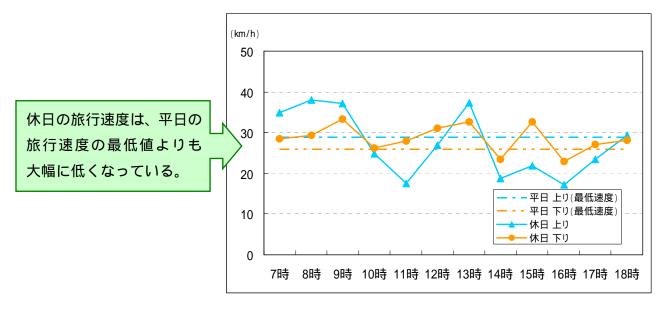
本柳交差点

10

### 【並行区間の状況】

・但馬地域では南北方向の幹線道路は、一般国道 312 号しかないため、 特に休日には混雑が発生しています



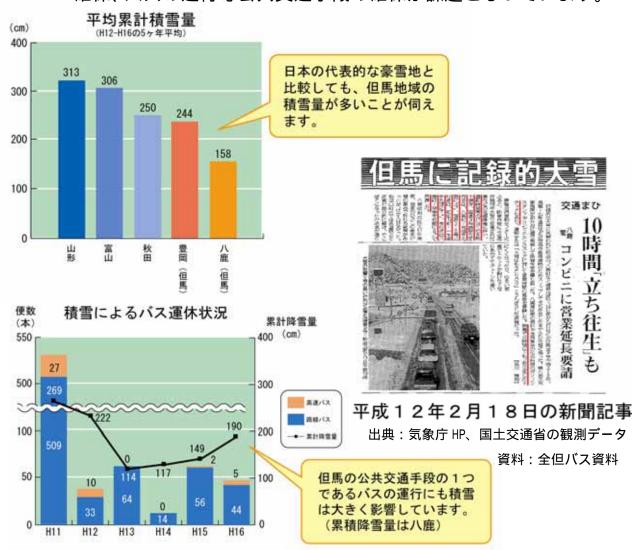


【休日の旅行速度】

出典:平成17年11月豊岡河川国道事務所調べ

#### 冬期交通の状況

• 但馬地域は、日本の代表的な豪雪地と同じレベルの積雪量があります。その一方で幹線道路は峠が多く冬期交通の障害となっています。一般国道 312 号は、幅員が狭小で、堆雪帯がないため、積雪時には、更に幅員が狭くなり、大型車のすれ違いが困難になるとともに、歩行者が車道を通行し、渋滞、交通安全の確保、バスの運行等公共交通手段の確保が課題となっています。



国道312号現況断面図(積雪時)





【一般国道 312 号日高町宵田】

#### 災害の発生状況

• 但馬地域の円山川流域は、平成 16 年 10 月 20 日台風 2 3 号の 豪雨による洪水が発生し、道路、鉄道交通が麻痺し、緊急医療、住民生活に深刻な影響が出ました。一般国道 312 号も浸水によって多くの通行止が発生しました。



# 2. 周辺の主な事業の概要

#### 【緊急医療施設の充実】

- 兵庫県北部地域の緊急医療充実のために、公立豊岡病院が平成 17年5月1日に日高豊岡南道路近傍移転しました。
- これらの施設は、日高豊岡南道路を含む北近畿豊岡自動車道や 豊岡バイパスが主要アクセス道路として機能することにより、 広域な地域での施設の有効な活用が期待されます。

公立豊岡病院 (第3次救急医療施設)

・開設主体:豊岡市、朝来市(2市)

病床数:500床(一般 431床、感染症 4床、精神 65床)

(本人)(救急車)

平成16年度

・診療科目数:27科

· 駐車場台数:患者専用駐車場 600 台



(本人) (救急車)

平成15年度

最近3年間の時間外利用状況

※本 人: 自家用車等で病院へ直接来られた患者数 救急車:救急車で病院へ来られた患者数

(本人)(救急車)

平成14年度

0



公立豊岡病院全景



第3次救急医療施設 脳卒中、心筋梗塞、頭部外傷等、 重篤救急患者医療を行う機関

資料:公立豊岡病院組合広報紙 ほすぴたる

#### 【産業拠点の整備】

豊岡中核工業団地は、北近畿豊岡自動車道、但馬空港の高速交通体系を生かした産業拠点となっています。

#### 豊岡中核工業団地

・ 総面積 約 89ha (工業用地面積 47ha)

· 事業主体 地域振興整備公団

・主な経緯 昭和54年3月 構想着手

昭和58年3月 計画承認

昭和59年 造成着手

昭和62年 造成完了

昭和62年3月~ 分譲

· 分譲区画数 32 区画(31 区画分譲済(平成 17 年 12 月現在))

・企業数 23 社

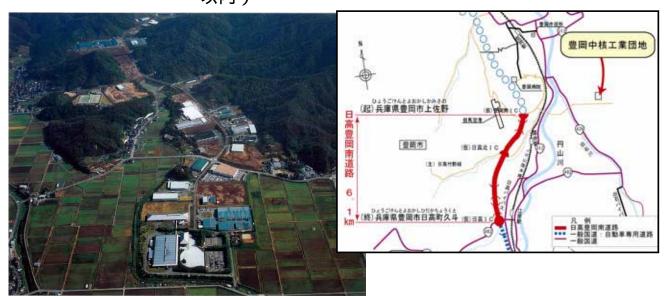
・立地可能業種 製造業等

・地域指定 工配法(誘導地域)、農工法(工業等導入地区)、

低工法(工業開発地区) 電源開発法(電源地域

甲) 地域拠点法(地域拠点都市地域)

・用途地域の指定 工業専用地域(建ペい率 60%以内、容積率 200% 以内)



進出企業 (株)播磨屋本店、(株)明和産商、(株)豊岡紙器、(株)オフテクス、ジェイ・ピー・エフ・ワークス(株) ITセミコン(株)(株)オーケーケーキャスティング、豊岡丸工ム製作所、信和化成(株) 兵庫県経済農業協同組合連合会、太陽電線(株) 東海バネ工業(株) オスカーバルブ(株)(株)岩野製作所、カネカソーラーテック(株) 神繊興業(株) アサヒ金属(株) ザーテックテクノロジー(株)(株)誠工社、新生化学工業(株)

# 3.地域における計画

#### 【地域における計画】

日高豊岡南道路は、下記の計画に位置づけられています。

- 21 世紀兵庫長期ビジョン(平成 13年2月)
  - ・但馬地域ビジョンに、北近畿豊岡自動車道と鳥取豊岡宮津 道路が、広域交流を支える広域交通ネットワークとして位 置づけされています。

北但1市5町 新市建設計画(平成16年4月)

・広域ネットワークを強化し、地域内外の交流と連携を促進する道路として位置付けられています。

#### 【要望経緯】

(最近の動向)

- ・平成 16 年 7 月 24 日 北近畿豊岡自動車道早期実現促進大会
  - (10回目、平成7年度より毎年開催)

(2市14町、道路局長、地方整備局長、県知事、約900人参加)

・ 平成 17 年 7 月 24 日北近畿豊岡自動車道早期実現促進大会(4市2町、道路局長、地方整備局長、県知事(代理)、

約900人参加)

・平成 17 年 7 月 26 日 但馬自治会 平成 18 年度 国予算に対する国省庁要望 (但馬自治会 地方整備局長)

但馬自治会:但馬地域3市2町首長

・平成 17 年 7 月 27 日 但馬自治会 平成 18 年度 国予算編成に対する国省庁要望 (但馬自治会 道路局長)

但馬自治会:但馬地域3市2町首長

# (参考)関係促進団体

団 体 名(設立年月	)											
会長	主なメンバー											
北近畿豊岡自動車道建設促進期成同盟会(昭和62年10月)												
豊岡市長	豊岡市、養父市、朝来市、新温泉町、香美町、 篠山市、丹波市 各首長および議長											
北近畿豊岡自動車道(何	但馬地域)の整備を進める会(平成3年5月)											
豊岡市長	豊岡市、養父市、朝来市、新温泉町、香美町 各首長および議長											
北近畿豊岡自動車道早期	期実現推進議員連絡会(平成6年1月)											
豊岡市議会議員	豊岡市議会議員、香美町議会議員											
但馬地域国道連絡会(	平成 8 年 4 月)											
豊岡市長	豊岡市、養父市、朝来市、新温泉町、香美町 各首長および議長											
但馬・地域高規格道路推進協議会(平成4年11月)												
豊岡市長	豊岡市、養父市、朝来市、新温泉町、香美町 各首長および議長											

# 事業の整備効果

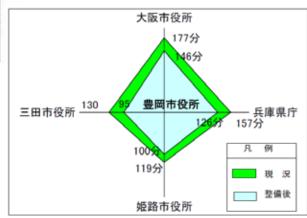
# 1. 但馬地域における地域交流圏の拡大(時間短縮効果)

日高豊岡南道路を含む北近畿豊岡自動車道を整備することにより、 交流圏が広がります。例えば但馬地域から兵庫県庁までの時間が、約 2時間圏となり約30分の短縮になります。



豊岡市から車での所要時間(北近畿豊岡自動車道路整備後)





出典:豊岡河川国道事務所 調べ

# 2.物流機能の向上による市場競争力の強化

但馬地域の水産業では、ズワイガニ、ハタハタは全国 1 位の水揚げ量で、魚介類の 50%は、京阪神方面に出荷されています。

北近畿豊岡自動車道を整備することにより、搬送時間が短縮され、鮮度が増し品質保持に貢献するとともに、市場拡大が期待できます。







ズワイガニ

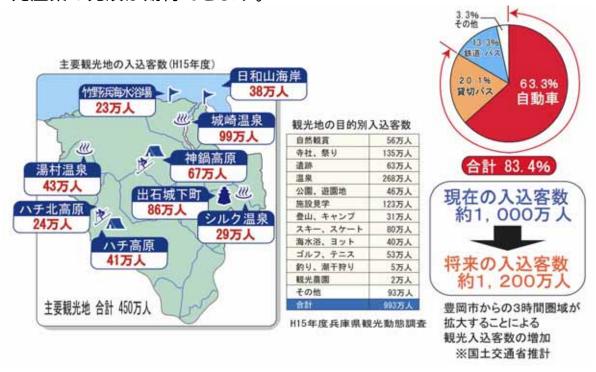


ハタハタ

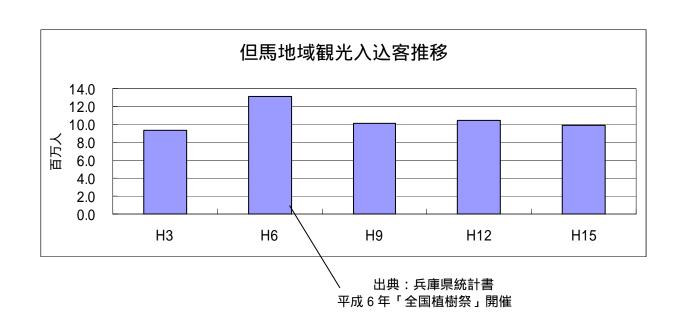
## 3.観光産業への支援

但馬地域は、年間約1千万人の観光客が訪れ、約8割が自動車、貸切バスを利用しています。

北近畿豊岡自動車道を整備することにより、観光集客力が増し、観 光産業の発展が期待できます。

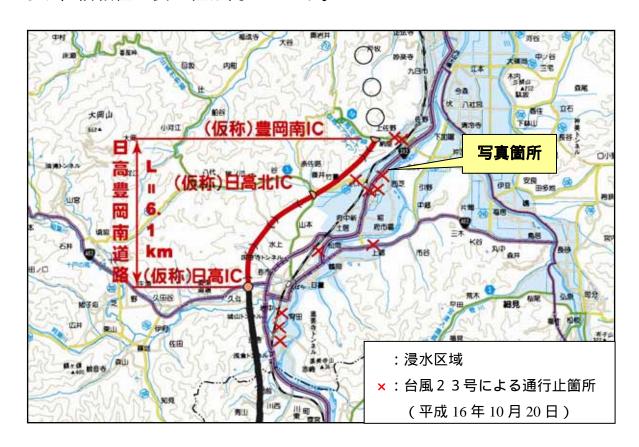


予測方法:観光客動向調査をもとに時間距離による、その市町村内に占める観光客の割合で予測



# 4.災害時の代替機能

北近畿豊岡自動車道の整備により、災害時の代替路、緊急輸送路となり、信頼性と安全性が向上します。



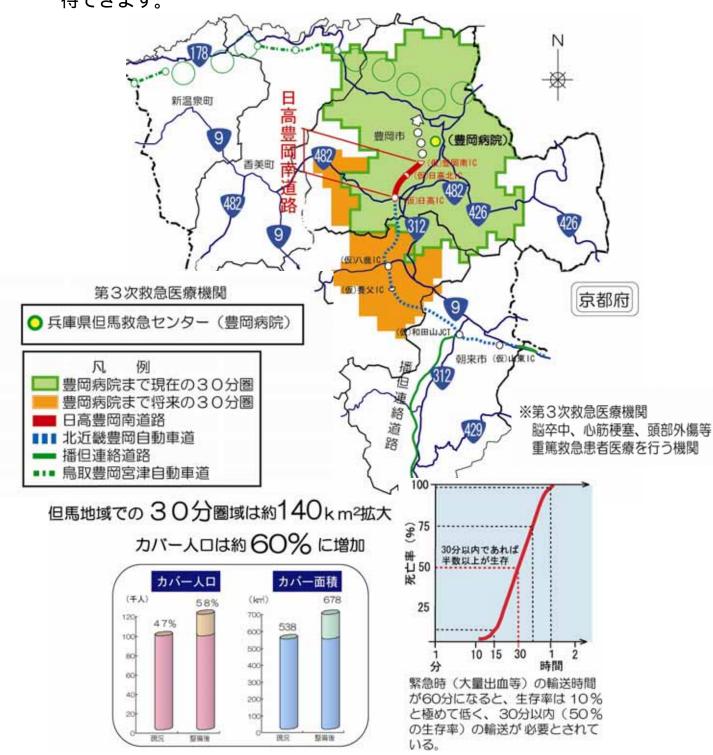


【一般国道 312 号日高町西芝】

# 5.医療サービスの向上

但馬地域には、高度医療施設が豊岡病院一箇所となっています。北近畿豊岡自動車道の整備により、30分カバー圏人口が増加します。

また、豊岡病院は豊岡南 IC(仮)の近辺に立地していることもあり、北近畿豊岡自動車道を活用した緊急医療ネットワークの形成が期待できます。



### 6. 冬期交通の信頼性が向上

日本の代表的な豪雪地と同じレベルの積雪量がある但馬地域において、北近畿豊岡自動車道は堆雪帯のない市街地内の一般国道 312 号から交通をバイパスさせ冬期の渋滞解消、交通安全の確保を図ります。

日高豊岡南道路の整備により、大型車をバイパスさせることができます。

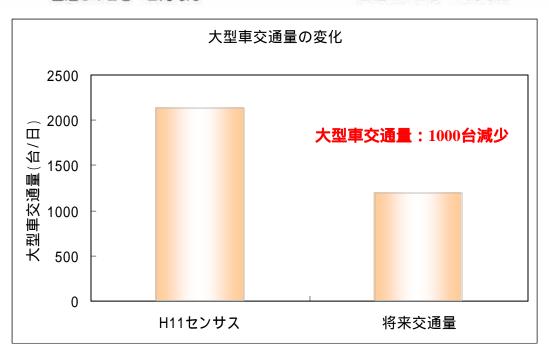
# 冬期の積雪による渋滞状況



国道312号 日高町内



国道312号 日高町内



【国道 312 号交通量 (大型車交通量)】

# 費用便益分析の結果(事業全体)

路	線	名	一般国道 483 号
事	業	名	日高豊岡南道路
延		長	6.1km

## **便益**

			走	行	時	間	走	行	経	費	交	通	事	故	仙		計	
			短	縮	便	益	減	少	便	益	減	少	便	益	Π		ĒΙ	
基	準	年							平	成 1	7年	度						
基	準	年																
に	おけ	る	1,	011	億	円	1	27	億円	}		44 (j	意円		1,	182 億	意円	··· (B)
現	在 価	値																

### 費用

			事	業	費	維	持	管	理	費	伽		計	
基	準	年				2	平成	17	年度					
単純	自	計		310 億円			10	0 億	円			410 億円		
基	準	年												
にお	3 け	る		241 億円			35	億	<del>"</del>			276 億円		(
現在	E 価	値												

# 算定結果

# 費用便益比(CBR) B/C = <u>便益の現在価値の合計(B)</u> = <u>1,182 億円</u> 費用の現在価値の合計(C) 276 億円 = 4.3

# 費用便益分析の結果 (残事業のみ)

路	線	名	一般国道 483 号
事	業	名	日高豊岡南道路
延		長	6.1km

### 艇

			走短	行縮		間益					交減		事便	合		計	
基	——— 準	年									7年						
基	準	年															
に	おけ	る	1,	011	億	円	1	27	億円	}		44 f	意円	1,1	182 億	意円	(B)
現	在 価	値															

## 費用

														_
			事	業	費	維	持	管	理	費	伽		計	
基	準	年				3	平成	17	年度					
単	純合	計		306 億円			10	0 億	円			406 億円		
基	準	年												
に	おけ	る		236 億円			35	6目	円			271 億円		··· (C)
現	在 価	値												

# 算定結果

# 

# コスト縮減や代替案立案等の可能性

本道路の計画にあたっては、地形、周辺の土地利用状況、幹線道路 等の接続、経済性等を勘案のうえルートを選定しており、現在都市計 画の手続きを進めています。

事業実施にあたっては、周辺の景観や環境への影響を最小限にする 工夫を行いつつ、新技術、新工法を積極的に採用するなどコスト削減 に努めていきます。

# 対 応 方 針

#### (1)事業の必要性等に関する視点からの見解

日高豊岡南道路を供用することにより、沿線地域の活性化や災害時の代替路の確保、但馬地域の交通渋滞の緩和などが期待されることから、早期供用が求められています。

なお、残事業の費用便益分析を行った結果、 B / C は 4.4 となっており、事業実施の必要性が高い事業であると考えます。

### (2)事業の進捗の見込みの視点からの見解

平成 17 年 7 月に環境影響評価書(事業者案)を兵庫県知事に送付し、平成 17 年 10 月に国土交通大臣意見が出され、現在それらの意見を踏まえた評価書の補正を行っています。

早期の都市計画決定に向けて、兵庫県が手続きを進めています。

# (3)コスト縮減や代替案立案等の可能性による視点からの見解

本道路の計画にあたっては、地形、周辺の土地利用状況、幹線 道路等の接続、経済性等を勘案のうえルートを選定し、現在都市 計画の手続きを進めています。

事業実施にあたっては、周辺の景観や環境への影響を最小限にする工夫を行いつつ、新技術、新工法を積極的に採用するなどコスト削減に努めていきます。

### 対応方針(原案)

### 【事業継続】

一般国道 483 号北近畿豊岡自動車道は、兵庫県の北部地域と阪神地域の連携を強化し、地域の活性化に資する重要な道路です。

その一部を形成する日高豊岡南道路は、但馬地域の活性化、災害時の代替路の確保、主要幹線道路の交通混雑の緩和、交通安全の確保のため、事業促進が求められています。

今後とも、引き続き都市計画手続きを推進し、早期の事業化を目指します。

# チェックリスト

#### 事業再評価に係る資料

事業	美名 一角	<b>公国</b> 证	道483号	事業	種別	高規格 B		
業	起終点		起点) 兵庫県終点) 兵庫県	延	長	6 . 1 km		
の概要	事業(	ዸ	平成 1 . 新規着 ]		都市計画決定			-
	用地着手 - 工事着手							-
	全体事業	<b>養</b>						

事業の目

一般国道483号北近畿豊岡自動車道は、兵庫県の北部地域と阪神地域の連携を強化し、地域の活性化に資する、全長約70kmの高規格幹線道路として整備中の路線です。

兵庫県北部の但馬地域は、県土の1/4を占めますが高速道路空白地帯で、公共 交通機関も脆弱です。日常生活は主に自動車を利用し、朝夕の通勤通学時の 交通渋滞、交通事故、緊急医療ネットワーク、冬期積雪時の交通確保など、 日常生活に深刻な影響を及ぼしています。

また、過疎化が進む当地域は、ズワイガニなどの水産品、かばんなどの地場産業、温泉、スキー場等の観光産業などを活かした地域の活性化や、人口の 定住化が求められています。

日高豊岡南道路は、北近畿豊岡自動車道の一部を形成し、近畿自動車道敦賀線、播但連絡道路等と連携した広域道路ネットワークを形成し、日常生活の基盤となるとともに、地域活性化を図ることを目的とした道路です。



ー般国道483号 日高豊岡南道路 事業名

事業種別

凡 例 日享豊岡南道路 一般国道:白動車専用道路

高規格B

執行済み額 業費: 約5億円(進捗率1.5%)

#### 事業の進捗状況

事

業

の

進

捗

状

・都市計画決定:

・事 業 化:平成13年度 新規着工準備

りょうごけんとよおかしひだかちょうくと ▼(終)兵庫県豊岡市日高町久斗

ひょうごけんとよおかしかみさの (起)兵庫県豊岡市上佐野

豊岡市

(主) 日高竹野線

・用地着手: ・工事着手:

- ・平成17年7月に環境影響評価書(事業者案)を兵庫県知事に送付し、 平成17年10月に国土交通大臣意見が出され、現在それらを踏まえた評価書の 補正を行っています。
- ・早期の都市計画決定に向けて、兵庫県が手続きを進めています。

但馬亞港

(仮) 日裏北10

#### 供用目標等今後の事業の見通し

・早期の都市計画決定に向けて、兵庫県が手続きを進めています。

況

					1	I							
事業	名 -	一般国	国道 4 8 3 号	日高豊岡南道路	事業種別	高規格 B							
	客観的	勺評個	<b>五指標</b>										
	1.活	力	円滑なモビ	並行区間等の年間渋滞損失時間 (人・時間)及び削減率									
			リティの確 保	並行区間等における混雑時旅行速度が20km/h未満である区間の旅行速度 の改善が期待される									
				並行区間等に、当該路線の整備により利便性の向上が期待できるバス路 線が存在する又は新たなバス路線が期待できる									
				新幹線駅へのアクセス向上が見込まれる									
事				第一種空港、第二種空港、第三種空 向上が見込まれる	港もしくは共用	飛行場へのアクセス							
業			物流効率化 の支援	特定重要港湾もしくは国際コンテナ 見込まれる	航路の発着港湾	らへのアクセス向上が							
*				農林水産業を主体とする地域から大 性向上が見込まれる	都市圏への農材	水産品の流通の利便							
_			都市の再生	都市再生プロジェクトを支援する事	業である								
を				三大都市圏の環状道路を形成する									
				市街地再開発、区画整理等の沿道ま	ちづくりとの頃	i携あ!)							
め			国土・地域 ネットワー	当該路線が新たに拠点都市間を高規する									
			クの構築	当該路線が隣接した日常活動圏中心 構成する	都市間を最短時	間で連絡する路線を							
ぐ				日常活動圏中心都市へのアクセス向上が見込まれる									
			個性ある 地域の形成	拠点開発プロジェクト、地域連携プロジェクト、大規模イベントを支援 する									
る				IC等からのアクセスが向上する主要	な観光地が存在	Eする							
ຶ່				新規整備の公共公益施設へ直結する道路である									
社	2 . 暮		安全で安心できる	三次医療施設へのアクセス向上が見									
红	3 . 安		安全な生活 環境の確保	並行区間等に死傷事故率が500件/億において、交通量の減少により当該									
会			災害への備 え 	対象区間が、都道府県地域防災計画 は地震対策緊急整備事業計画に位置 五ヶ年計画に位置づけのある路線( て位置づけあり	づけがある、又	くは地震防災緊急事業							
情				緊急輸送道路が通行止になった場合 替路線を形成する	に大幅な迂回を	強いられる区間の代							
				並行する高速ネットワークの代替路	線として機能す	る							
勢				並行区間等の事前通行規制区間、特間の代替路線を形成する	殊通行規制区間	別又は冬期交通障害区							
	4 . 環		地球環境の 保全	対象道路の整備により削減される自	動車からの002	排出量							
等			生活環境の	並行区間等における自動車からのNO	2排出削減率								
			改善・保全	並行区間等における自動車からのSP	M排出削減率								
				並行区間等で騒音レベルが夜間要請 新たに要請限度を下回ることが期待									
				その他、環境や景観上の効果が期待	される								
	5 . そ		他のプロジェク トとの関係	他機関との連携プログラムに位置づ	他機関との連携プログラムに位置づけられている								
			その他	その他、対象地域や事業に固有の事 期待される	情等、以上の項	目に属さない効果が							

再評価実施時点における評価指標該当項目(定量的評価指標)

業

を

め

ぐ

る

社

事

1.活 力~円滑なモビリティの確保~

現況の年間渋滞損失時間(人・時間)及び削減率

- ・並行する国道312号現道区間の渋滞損失時間は約180,000人・時間である。
- ・当該事業により、渋滞損失時間は概ね解消される。
- 4.環 境~地球環境の保全~

対象道路の整備により削減される自動車からのCO2排出量

- ・国道312号現道区間のCO2排出量は約11,300tである。
- ・当該事業により、CO2の排出量は約6,398t(0.7%)削減される。
- 4.環 境~生活環境の改善・保全~

現道等における自動車からのNO2排出削減率

現道等における自動車からのSPM排出削減率

- ・国道312号現道区間のN02排出量は約37tで、SPMの排出量は約3.5tである。
- ・当該事業により、N02の排出量が約48%、SPMの排出量が約48%削減される

会

情

事業採択時より再評価実施時までの周辺環境変化等

勢

等

・但馬地域の人口は減少する傾向ですが、自動車保有台数は、旧豊岡市・ 旧日高町を含めた但馬地域全体で、ほぼ横ばい傾向にあります。 そのため、但馬地域は、地域内外への移動手段として、自動車への依存 が高い地域です。

効事 果業 現在の費用便益比: B / C = 4 . 3 (事業全体)

= 4 . 4 (残事業)

(基準年次:平成17年、検討年次40年間で算出)

分採のの要の

因費 の用 変対

化効果

立コ

本道路の計画にあたっては、地形、周辺の土地利用状況、幹線道路等の接続、経済性等を勘案のうえルートを選定しており、現在都市計画の手続きを進めています。

案等の可能性スト縮減や代替案

事業実施にあたっては、周辺の景観や環境への影響を最小限にする工夫を行いつつ、新技術、新工法を積極的に採用するなどコスト削減に努めていきます。

地方公共団体等の意見

・北近畿豊岡自動車道建設促進期成同盟会(豊岡市、養父市、朝来市、 新温泉町、香美町、篠山市、丹波市)

・・・・・・・・・北近畿豊岡自動車道の事業促進を要望

・北近畿豊岡自動車道(但馬地域)の整備を進める会 (豊岡市、養父市、朝来市、新温泉町、香美町)

・・・・・・・・・・・北近畿豊岡自動車道の事業促進を要望

・北近畿豊岡自動車道早期実現推進議員連絡会 (豊岡市議会議員、香美町議会議員)

・・・・・・・・・・北近畿豊岡自動車道の事業促進を要望

・但馬地域国道連絡会

(豊岡市、養父市、朝来市、新温泉町、香美町)

・・・・・・・・・・・北近畿豊岡自動車道の事業促進を要望

・但馬・地域高規格道路推進協議会

(豊岡市、養父市、朝来市、新温泉町、香美町)

・・・・・・・・・・・北近畿豊岡自動車道の事業促進を要望

・日高豊岡南道路を通過する市町等 豊岡市

対応方

#### (原案)事業継続

(理由)

一般国道483号北近畿豊岡自動車道は、兵庫県の但馬地域と阪神地域の連携を 強化し、地域の活性化に資する重要な道路です。

その一部を形成する日高豊岡南道路は、但馬地域の活性化、災害時の代替路、 主要幹線道路の交通混雑の緩和、交通安全の確保のため、事業促進が求められて います。

今後とも、引き続き都市計画手続きを推進し、早期の事業化を目指します。